

女性部主催

ガーデニング

12月5日(土) 10~12時
和泉コミセン2階創作室
要予約(定員15名) 参加費2千円

泉北教育

NO.2187 2020.11.02

発行 泉北教職員組合

〒594-0071 和泉市府中町6-12-2

0725-41-1953 Fax0725-44-6570

E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

中教審部会聞き取り

少人数数学級の早期実現を 求める意見相次ぐ

新しい時代の初等中等教育のあり方を議論している中央教育審議会(文科省の諮問機関)は10月28日から2日間の日程で教育関係団体から聞き取りを行いました。各団体からは少人数数学級の早期実現を求める意見が相次ぎました。

聞き取りは、中教審総会で「中間まとめ」が了承されたことを受けたものです。

今回の「中間まとめ」には、

新型コロナウイルス対策やきめ細かな指導の充実のための「少人数編成」の検討が盛り込まれています。各団体の意見の聞き取りを踏まえ、11月に「答申」素案が示される予定です。

「答申」で少人数数学級 明記と財政措置を

全国都市教育長協議会は、

「答申」では1学級30人以下など、少人数学級を明記するよう要望しました。全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、日本PTA全国協議会も同様の認識を示し、人件費や教室整備のための

財政措置を国に求めました。

豊かな学習環境を 保障する設置基準を

全国特別支援学校校長会は、特別支援学校だけになり設置基準の策定が「中間まとめ」に盛り込まれたことを評価しつつ、「深刻な教室不足の現状を容認する基準ではなく、豊かな学習環境を整備する観点に立つて策定を」と訴えました。

免許更新制は廃止を

全国高等学校PTA連合会は、教員免許更新制が現役教員に負担を与え、退職教員の採用を困難にするなどの不都合を生じさせているとし、「廃止を切望します。」と訴えました。

健康・安全が最優先

全国連合小学校校長会は、

感染症対策やきめ細かな指導の実現に「30人以下の少人数の学級の実現が必須」と指摘。財務省が「学級規模の学力への影響は限定的」と主張していることに對して、「科学的ではない。子どもや教職員の健康・安全を確保することが教育環境整備の最優先事項だ」と訴えました。

特別支援学級の学級編成引き下げや、幼稚園などの幼児数引き下げを求める声も出されました。

全日本教職員組合(全教)は、学力テストなど競争主義的な教育制度の見直しと、教職員定数を抜本的に改善し20人程度の少人数学級を実現することを要望しました。



府人事委員会 ボーナス0.05月引き下げ勧告

府当局、府人勧を受けて引き下げを提案 コロナ禍の過重労働軽視

府人事委員会は10月27日、府職員の時給(ボーナス)削減を勧告しました。また、府当局は勧告を受け、府労組連(大教組・府職労)に対し、一時金の引き下げを提案しました。

本来の業務がある中、府職員が必死にコロナ感染症対策に取り組んでいるもとの削減勧告・提案は断じて許せるものではありません。泉北教組は府労組連に結集し、引き下げ反対の声をあげていきます。

報告および勧告のポイント

- 特別給(ボーナス)引き下げ(10年ぶりの引き下げ)
 - ・ 特別給について0.05月分引き下げ
 - ・ 民間の状況を踏まえ期末手当の支給月数を見直し、12月支給分の特別給で調整を行うよう勧告。
- 月例給については別途必要な報告・勧告を予定

給与勧告の推移 (人事委員会作成資料)

	特別給(ボーナス)		月例給
	年間支給月数	対前年比増減	勧告率
平成22年	3.95月	▲0.20月	勧告せず
平成23年	改定見送り	—	▲0.08%
平成24年	公民均衡	—	▲0.41%
平成25年	公民均衡	—	2.56%
平成26年	4.10月	0.15月	1.65%
平成27年	4.20月	0.10月	1.55%
平成28年	4.30月	0.10月	▲0.28%
平成29年	4.40月	0.10月	0.06%
平成30年	4.45月	0.05月	▲0.50%
令和元年	4.50月	0.05月	1.78%
令和2年	4.45月	▲0.05月	(別途勧告予定)

あなたも泉北教職員組合へ